



畝傍東小だより

2026年7月6日
学校だより

1学期のしめくくりです！

この3ヶ月を振り返ってみますと、畝傍東小の子どもたちは、着実に成長を遂げていると実感しています。6年生は、学校のリーダーとして、登下校の班の世話、行事での中心的な役割を果たしています。その姿は、次期リーダーである5年生にもよい影響を与えていることでしょう。また、4年生以下の児童もリーダーを信頼してついていく姿が見られます。

子どもたちは、日常生活の中でいろいろな困難な場面に直面することがあります。時には立ち止まったり、後ろを振り向いたりすることもあるでしょう。そのようなときは、子どもたちにじっくり考える機会を与え、助言し、また新たな一步を踏み出せるように学校では配慮しています。前進と後退を繰り返しながら、全体として前進していく、畝傍東小の子どもたちがそれぞれの成長を見せてくれることを願っております。

野外活動(曽爾)5年生

6月24日から一泊二日で、曽爾青少年自然の家へ野外活動に行ってきました。台風のために3週間ほど延期しての実施となり、楽しみも倍増していたように出発しました。梅雨時期ということもあって両日とも天候は曇りや雨。天気には恵まれなかったようですが、予定を変更しながら、みんなで協力して、楽しく日程を終えることができました。初めての宿泊で戸惑いや不安もあったでしょうが、みんな時間ややくそく事をよく守り、楽しい体験活動ができたと思います。疲れの中にも、ニコニコ顔で学校に帰ってきてくれたことが印象的でした。



水泳学習を行っています

6月から水泳学習が始まっています。水泳学習がある日を楽しみにしている子も、ちょっと憂鬱に思っている子もいることでしょう。そのような中、一人一人が自分のめあてをもって取り組んでくれています。気温の高い日は、水の中の温度がちょうど心地よいようです。水泳学習が終わって「もっとプールに入っていたかったよ」と話してくれる子も多いです。体調を整え、できるだけ経験ができるといいなあと思います。準備等でお世話かけますがよろしくお願いいたします。



夏休みにしかできない学習と体験を！

いよいよ子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。長い期間、家庭や地域社会で過ごすこととなります。子どもたちがそれぞれ自分のめあてをもち計画的に過ごすことができるように、自主性を生かした有意義な夏休みになるようにご家庭でも見守ってあげてください。

